

3類型	鉱工業品	通巻番号	3 - 21 - 104
地域資源名	石材	認定日	平成21年6月29日
地域	茨城県桜川市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名: 真壁石の端材を利用した、ハーブ等の野菜用栽培ポットなど、「ナチュラルロックキッチン商品シリーズ」の開発と販売

会社名: 有限会社 宮川建材金物店

所在地: 茨城県桜川市真壁町田71 - 3

連絡先: TEL: 0296 - 55 - 0145

FAX: 0296 - 55 - 0721

事業概要(新たな活用の視点)

本事業では、真壁「石材」の吸水率の低さが水を溜めるのに適している特徴に着目し、自社が端材を小さく割り、穴あけ加工を施した中に、オアシス(代替土壌)で育てた苗をはめ込むことで、石の自然な素材を活かしたオール1点ものの「野菜用栽培ポット」等の開発・販売を行う。

これまでの真壁石は建築土木、庭園装飾など屋外大型商品が定番であったが、本商品は真壁石として初めての低価格な家庭雑貨商品であり、個人消費者にその魅力を身近に感じてもらうことで、真壁石の新たな価値を創造し、地元石材業者の活性化に繋がる。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

競争力

本商品は、主婦のキッチン廻りの新しいライフスタイルを提供する「ナチュラルロックキッチン商品」をコンセプトにしている。

単なる観賞用としてだけでなく、ダイニングテーブル上で栽培、収穫、利用できる点と、鶏糞を炭化して臭いを除去した特殊な有機肥料を利用することで、食物に栄養素を与え、栽培にかかる手間を簡素化する点で他商品と大きく異なり、差別化を図ることができる。

市場性

近年のプランター・ポット市場は大部分が樹脂、陶器・セラミックで占められており、石材を使用したプランター、ポットの新規性は高く、お洒落な演出を好む女性を中心に市場ニーズが見込める。

販路

料理好きな30代以上の女性を主力ターゲットとしており、女性が集まるフィットネスクラブや都市型雑貨店、各種催事等で販売を行う。



【野菜用栽培ポット】



【オアシス苗】



【料理を引き立てる演出】

地域資源における関係事業者との連携

・地元石材業者から石材の提供を受け、植物生産業者、肥料製造業者と連携して商品開発に取り組む。

・また、真壁石を活用したブランド展開を試みている「石匠の見世蔵」組合とコラボレーション事業を行っている地元大学に商品の意匠、ロゴマーク及びパッケージデザインなど全般の支援を得て、全国ブランドの構築を目指す。